



図書館マーカー新聞

2020年3月17日

復刊第75号

若松商業高等学校

HAPPY
Whiteday

3月



新着図書案内 ↓ ↓

注目作

有川ひろ新作!

キミのお金はどこに消えるのか 令和サバイバル編
消費税がよくわかる本
コウノドリ 10、11 (モーニングKC)
← イマジン?
これは経費で落ちません! 5
ようこそ実力至上主義の教室へ 9
櫻子さんの足下には死体が埋まっている 15
ちょっと今から人生かえてくる
オリンピック・パラリンピックを学ぶ

『放課後 美術室』

麻沢 奏著

何のとりえもない高校1年生の女の子、沙希。母に言われるがまま、毎日塾で勉強の日々を送っていた。その日々の中で唯一、彼女のカになっていたのが、桐谷遙という人の「無題」という作品だった。彼女は、桐谷遙に会いたいという

思いで、同じ学校の美術部に仮入部したが、自分の想像とまったく別の桐谷遙がいた。迷いながらも自分の色を見つけていく恋愛小説です。 1-1 図書委員

『素朴な三歩の女子きほもの』

住野 よる

この本は素朴な三歩という一人の女性の日常の様子が描かれています。

少し不自然な三歩は、大学の図書館に勤務している20代の女性です。よくミスをしたり先輩に怒られています。食パンをこぼし、本を読んだせいで歩くスピードが女子きほものように遅い女性です。とても可愛いくて、全然いいと知ることが出来ます。彼女の女子きほものものをいっておませんか?

2-1 図書委員

『1-ブルキルドレンの告別』

綾崎 隼

美波高校に通う旧家の跡取り舞原吐季と因縁ある一族の娘、千桜緑葉。一つだけ空いた部室を手に入れるため推理勝負が行われる。緑葉の強引な求愛に辟易する日々を送る吐季だったが、ある日同級生、琴弾麗羅の悲しい過去が暴かれてしまふ。二人の複雑な理由が明らかになる。現代のロミオとジュリエットに似ている降りるべき愛の物語。1-ブルキルドレンの残酷の続編。 2-2 図書委員